

キャプテンストライダム

遂に全貌を見せたキャプストのニューアルバム『BAN BAN BAN』。これは彼らのライブの魅力である、音楽の楽しさ・太さ・たくましさ・ダイナミズム・切なさが存分に詰め込まれた強力盤なのだ。



※編集部註：今回はアルバム『BAN BAN BAN』の全曲を対象に、すべて小ネタや裏話・雑談等で構成された特別インタビューです。ここでしか読むことができない（どうでもいい）話ををお楽しみ下さい。

【菌と言えば永友さん】

M-1.クリーンタウン

永友：この曲で“クリーンマン 無菌にされたい”と唄ってるんですけど「無菌」（＝純粋）で生きていければいいな」とは言っても、結局はみんな何かしら汚れてしまってるから、そのまま這いつぶつっていくしかないんですよね。だから、無菌状態の人なんてどこにも居ないんだっていう皮肉も込めた歌です。

マネージャーのハレンチ：“菌”と言えば永友さんじゃないですか。

●菌

永友：菌っていうか、大学で水を浄化する微生物の研究をやってたんです。そういう意味では、水をキレイにするわけだから僕はクリーンマンだったわけですよ。曲にはまったく関係ないんですけど。

●どういう部分をしていたんですか？

永友：ざっくり言うと下水処理場は、汚泥を搅拌（かくはん）し、コミを沈殿させて、上澄みを流し、底に貯まつたコミを捨てるっていうシステムなんですね。でも沈殿にはすごく時間が必要で、だったら微生物を鉄につけてコミを捨てるよりも早く沈殿させ、磁石で無理矢理コミから微生物を分離させて流すといいんじゃないかな。だから僕はクリーンマンだったわけです。

●そのシステムは実用化されているんですね？

永友：いや、難点はコミがすごく重くなることで、未だに実用化には至っていないです。

【ズン ズン ズン】

M-2.ペラペラ

永友：この歌詞を書くのはすごく早かったですね。過去最短かというくらい。

●どれくらい書いていたんですか？

永友：10分ちょっとですね。

●短かった！

永友：まあ、過去最短は「犬の生活」ですからね。寝て朝起きたら出来てたっていう。

●寝てる間にいつの間にかラジカセに録音されてた

んですね。

永友：他の曲の歌詞を夜中に書いて、ちょっと気分転換に「ペラペラ」の歌詞を書こうかと思ったらすぐ出来た、みたいな感じでした。

●この曲、コーラスで“BAN BAN BAN”…って限ってますよね。

梅田：いろんなパターンを試したんですよ。

菊住：明らかにナシのものかなりやってたけど（笑）。

梅田：“ズン ズン ズン”とか（笑）。

梅田：“チョン チョン チョン”とか（笑）。

【チャルメラ】

M-3.LONE STAR (album ver.)

永友：これはどこの取材でも言ってないんですけど、1ヶ所だけ君からずっと使ったかったメロディを使ってるんですよ。

●え？ どういうことですか？

永友：2番のAメロのところなんですけど、“靴底～をすり減らして～”って…チャルメラなんですよね。

●…あ！ ホントだ!!

永友：これ誰も気付かないんですけどね（笑）。

●気付きましたでした。すごく好きなフレーズだったんですね。

永友：あのメロディってシンプルだけど秀逸だと思っていて、いつかどこかでディーチャーできないかな。すごくドキドキしたんですけど（笑）。

●そんなネタバレ書いていいんですか？

永友：言わないでおこうと思ってたんですけど、JUNGLE★LIFEですかね。僕は読んだことないフリーがジンだし。

●おい！

【ロックインUMEDA】

M-4.ケムリマン

菊住：いちばん好きな曲です…こんなアーティス

トが言っているのかどうかわからんないんですけど。

●言ってますけど。

梅田：そういえばこの曲で唄われているケムリマンが実際に居たらしいなと思うことがあったんです。仙台にライブで行ったとき、サービスエリアでみんながトイレに行つたけど俺はひとり残って。でもやっぱりおしがちがしたくなつたら車から出たら、インロックしちゃって…その時に居て欲しかった（笑）。

永友：ケムリマン安っぽいな（苦笑）。

菊住：というか梅田さんが「俺が残ってるからみんなトイレに行ってきていいよ！」って言ったから任せでトイレに行ったのに、戻ってきたら外に居て。永友：“なんで外に居るの？”って訊いたら、背伸びしながら「天気がいいから」とか言っていた。

【ペーストの粘度を計測】

M-5.明日の真下 (album edit)

菊住：この曲はかなり前に作ったんだよね。

永友：そうだね。「ブッコロリー」を録り終わってすぐにはじめた曲で、当時の事務所でなんとか曲作ろうといろいろ考えてたんですけど、アコギを弾きながら寝てしまったんですよ。そしたら事務所の社員の人に「曲作りながら寝てたでしょ？」って言われて、「いやいや！ 寝たフリしながら曲作ってたんですよ！」って言っていたのが、この曲です。

一同：（笑）。

菊住：確かあの頃は永友さんと同じ職場でしたね。

●どんな職場だったんですか？

永友：材料メーカーの研究所が宇都宮にあったんです。僕は、携帯とかの中にある基盤用の素材を研究するっていう仕事だったんですね。昔は厚くて硬い基盤しかなかったんですけど、薄くて柔らかいフィルムのような素材が開発されたことで…（※長かったので中略）…そういう素材の研究ですね。

菊住：僕は別の部署だったんですけど、ペーストの粘度を毎朝測るっていう。

●…それ仕事ですか？

菊住：仕事です仕事です！ 何に使うペーストか知らなかつたけど。

一同：（笑）。

【そのリズム、シャバダバだ】

M-6.風船ガム

永友：笛路正徳さんと一緒に作った曲で。笛路さんはユニークの「大迷惑」をプロデュースしたというイメージが強くて、この曲はハチャメチャな感じにしつかたの願いして。

梅田：“俺もそろそろシートだからさ”とか言うんだね。

永友：笛路さんは逆さ言葉を教えてもらいました。

●ザ・業界だ（笑）。

永友：ミックスして音を聴いてるときに「ちょっとギターの音、ローソーで聴かせて！」とか。

梅田：“そういう逆さ言葉に慣れてないから、「逆さ言葉だからローソー」の逆は「ソーロー」か…「早漏」…ギターのタイミングが早いってことか！”とか思つた。

永友：明らかに今考えたでしょ！ 他にもリズムがちょっとバラけてるときとか「リズムがシャバダバだ！」とか言ってました。

一同：（爆笑）。

梅田：ちょうど俺、そのころ矢沢永吉にハマってた。

永友：それはあまり関係ないね。

【大将と呼ばれた男】

M-7.アナグラム

永友：この歌詞は実話なんですよ。サークルのみんなでキャンプを行つたんですよ。キャンプのメンバーも全員で10人くらい。ただキャンプに行つてもつまんながら、大工道具を持っていて河原に落ちてる木流と竹とかを切つて、その場で楽器を作つてセッションしようっていう企画で。

●なるほど。

永友：“21世紀のウッドストックだ！”とか言つて盛り上がって。僕の車と友達の車、2台に乗り込んで行つたんですけど、河原に着いた端端に友達の車が石に乗り上げて「ガコン！」って。ものすごい勢いでオイルが何か漏れてるんですよ。

一同：（笑）。

菊住：というか梅田さんが「俺が残ってるからみんなトイレに行ってきていいよ！」って言ったから任せでトイレに行ったのに、戻ってきたら外に居て。永友：“なんで外に居るの？”って訊いたら、背伸びしながら「天気がいいから」とか言っていた。

永友：“大将”って愛称で呼ばれてた奴なんですねどね。

●なるほど。

永友：しばらくしたらまったく音が出なくなつて、触つたらり得り得ないほど熱で。そこで落ちちまたテントションをもう1度上げるのが大変でした。

【ピタゴラスイッチ】

M-10.恋するフレミング

永友：この曲を作つてたとき、僕はYouTubeというものを知つたんです。この曲は“AC/DCっぽく”っていうテーマがあつたから、AC/DCのビデオを観たいて言つて。そしたら光太郎さんがパソコンでYouTubeを教えてくれて。AC/DCとかエロスミスとかHuey Lewis and The Newsとかのライブ映像を観て。

●なるほど。

永友：しまいには、関係無いにNHKの子供教育番組「ピタゴラスイッチ」のピタゴラ装置（ループ・コード）バーグ・マシンというからくり装置でピ一哥すと転がつていく映像を、光太郎さんと2人で見て夜中に「すごーい！」って言つてました。

【早朝の酔っぱらい】

M-11.長い坂の登る途中

永友：カラーページ連動（P.70-71）アルバム「BAN BAN BAN」リリース & 渋谷公会堂ワンマンライブ「BIG BAN」直前企画「ぐるキャブ 大BAN舞いゴチバトル（負けたら全額自腹）」結果発表!!



イヤーに入って貰つたんです。11月のebisu LIQUIDROOM（PANTHER NIGHT）で一緒にやつ丸坊主の人。

永友：うそです。時間じゃなくて場所を指してるんです。なんか「僕らは今、途中なんだ」という感じがすごくしたんであります。ここからまたずっと音楽をやっていく、という。確かにアルバムって区切りですけど、まだ全然途中で通過点だつていう。

●なるほど。

永友：この曲は録りもミックスも最後だったんですけど、そのミックスもけっこう大変で、なかなか方向性が定まらなくて。「でも最後だから納得いくまで粘つてやろう」と朝までかかる覚悟で。中目黒にある青葉台スタジオだったんで、そこまでやるの。それで録つたタナマンに「いや〜、あそよかつたね！」とか言つたら、「え？ どこ？」って（笑）。それくらい自由だし、逆によかつたです。

【アンブクラッシャー】

M-9.帰れやしないぜ

永友：歌詞に「真夜中2時のバカヤロー」と出てきますけど、まさにそのくらいの時間に作つたんですけど、なかなか歌詞が詰まなくて、終電も無くなつたし…「帰れやしないぜ」と。

●そのままですね。

永友：まあううすけど（笑）、もう最後はほんたうに近い感じで。

●でも仕事かしている人は特にグッとくる曲だと思います。

永友：あと、僕はこの曲を録つてたときに光太郎さんのアンプを買つましたね。しかもミュージシャンにあるまじき初歩的なミスなんんですけど、コンセントを電圧違うところに差しちゃって。すごくいい音が出てて「いつも以上の実力以上のモノが出てるな〜、アツも頑張つなんあ〜！」って思つてたんですけど、どうやらいつも以上の過大な負荷がかかっていたらしくて（笑）。

●（笑）。

永友：しばらくしたらまったく音が出なくなつて、触つたらり得り得ないほど熱で。そこで落ちちまたテントションをもう1度上げるのが大変でした。

【渋公で射精】

M-最后に渋谷公会堂ワンマンライブ「BIG BAN」を目前にしてひと言お腹いります。

梅田：アルバムの曲とかもいい感じで演奏して初めて伝わるものだと思うから、これから渋谷公会堂に向かって調子を上げていきたいと思います。

菊住：渋谷公会堂が終われば酒が飲めるので（終わるまでは頑掛けで禁酒）楽しみです。当日はお客様を圧倒するようなライブがしたいですね。

永友：音楽の楽しさって緊張感、というか、「これまでに何をやつたか」っていうのを比例すると思うんですよ。渋谷公会堂はアルバムを作つた後の初めてのライブだったので、僕の中に溜まって渦巻いているいろんなものを爆発させたいですね。個人的には最後ちょっと壊れないと思ってます。もう射精するくらいの勢いで。

interview : Takeshi.Yamanaka

3rd Album
『BAN BAN BAN』
Yeah! Yeah! Yeah! Records
AICL-1807-1808(初回限定盤)
¥3,360(税込)
AICL-1809(通常版)
¥3,059(税込)
2007.3.7 Release

【敗者コメント】

堅実な性格がモロ目に！ 敗者は永友聖也！

永友：負けは負けですからね。一人前の男になるために、こういうことも試練だと謙虚に受け止めたいと思います。もっと人生経験を積まないと…北方謙三先生は「何事もソーブルに行け！」とおっしゃっていましたが、そういうことも大事かななど。敗因は先入観ですね。無意識で自分の中の予想額よりも高めに予想しちゃって。あと、梅田が酔っぱらって引っかき回されました。梅田は酒飲むとすごく勝負強くなるんですよ。

>>LIVE INFORMATION

3/18 (日) 渋谷公会堂ワンマンライブ「BIG BAN」

>>OFFICIAL SITE

<http://www.captain-a-gogo.com/>

負けたら全額自腹 大BAN振舞いゴチバトル



3rd Album
BAN BAN BAN
3/7リリース

開演：設定金額は10000円

Vo./G.永友聖也



大胆かつ繊細に
注文を重ねる
ポップ寿司アーティスト

1品目 えんがわ
予想金額：800円



永友：最初の予想通り
800円で。美味しいなあ。
これが基準になるわけ
ですかね。うーん。

2品目 穴子（塩）
予想金額：1000円



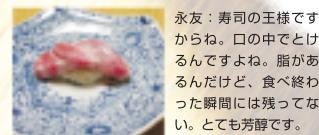
永友：この穴子は美味
いよ！ えんがわに800
円は高くつけすぎたか
なとも思うんですけど、
それでもこの穴子は
1000円はするかな。

3品目 お椀物（しじみのみそ汁）
予想金額：400円



永友：まあお椀物はい
ちばん安い握りと同じ
くらいだと思うんです。
しじみがたくさん入っ
て美味しいんですけど。

4品目 本マグロ（大トロ）
予想金額：2500円



永友：寿司の王様です
からね。口の中でとけ
るんですね。脂がある
んだけど、食べ終わ
った瞬間に残ってない。
とても芳醇です。

5品目 芽ネギ
予想金額：400円



永友：いちばん安いネ
タではないかなと思う
んです。まあ、これく
らいだと。

本日の企画
キャプテンストライダムの3人が負けければ全額自腹のゴチバトルに挑戦！ 下北沢の寿司屋「福元」にて、料金の書かれていないメニューから1品ずつ注文し、食した後に金額を予想。合計金額が10000円にいちばん近い人が勝者で、いちばん遠い人が当日の代金を全額自腹で支払うという特別企画です。例えアーティストであろうが負けは負け。絶対に全額支払って頂きます！



Ba.梅田啓介

1品目 ビール
予想金額：650円



梅田：寿司は高いに違
いないけど、ビールと
かお酒は高くないと思
う。

2品目 コハダ
予想金額：400円



梅田：コハダってこれ
くらいだと思いますよ。

3品目 槍イカ
予想金額：500円



梅田：コハダよりは高
いと思うんですね。
非常に美味しかったん
んですけど、2カンで
1000円以上するイカは
見たことない。

4品目 真鯛
予想金額：1400円



梅田：TV番組とかで美
味しい鯛ってこれくらい
するって言ってたん
ですね。この真鯛は
今まで食った鯛の中で
いちばん美味しい。

5品目 赤貝
予想金額：600円



梅田：回転寿司とかの
赤貝は安いんだけど、
TVなんかで見たんだ
けど、本物の赤貝は稀
少で高いって言ってた
んですね。



Dr.菊住守代司

1品目 ウーロン茶
予想金額：500円



菊住：こんなもんじや
ないかな～。

2品目 コハダ
予想金額：600円



菊住：永友さんがえん
がわを800円と言って
たんですけど、俺もそ
う思ってて。それから
考えたら、コハダは
600円くらいだと。

3品目 槍イカ
予想金額：600円



菊住：回転寿司だとコ
ハダといかは同じくら
いの値段だから、イカ
も600円。回転寿司が
僕の中の値段設定の基
準です。

4品目 えんがわ
予想金額：800円



菊住：最初の自分の予
想に忠実に。永友さん
も800円って言ってた
し。

5品目 煮ハマグリ
予想金額：1500円



菊住：今日食べたもの
を基準にすると、1500
円くらいだろうと。
自分の舌を信じました。
えんがわの味くらいい
美味しい。

キャプテンストライダム

焦り：二転三転する予想金額

6品目 青柳

予想金額：600円



永友：そんなに高いも
んじゃないと思うんで
すよ。だからごくごく
標準的な値段だと思っ
て。

6品目 ビール

予想金額：650円



梅田：さっきと同じで
す。やっぱりビールは
美味しいなあ、いちばん
美味しい。

6品目 車海老

予想金額：1400円



菊住：煮蛤と同じくら
いと思ってるんですけど、
頭があるのでプラス500円…
それだと頭がイカと同じ位の値段
か…じゃあ1400円で！

7品目 青柳

予想金額：600円



菊住：青柳を600円に
すると今までの合計が
6000円になって区切
りがいいんです。

7品目 紫ウニ

予想金額：1800円



永友：ウニは独特の臭
みがあると思うんですけど、
全然無い。鼻に掛ける爽やかさがある
し清々しくなりますね。大トロよりは安いかな。

7品目 真アジ

予想金額：900円



梅田：アジはブランド
があるじゃないですか。
これは関アジとかじや
ないと思うので。でも味的には900円くらい
かなと思って。美味しい。

8品目 たまご

予想金額：500円



永友：お寿司屋さんに
とってはお店の顔みたいな
もんだし、子供とか
が好きだから安めに
設定していると思うんで
すよ。

8品目 穴子（塩）

予想金額：600円



梅田：穴子はそんなに
高くてないでしょってい
う。そんな感じかな。
美味しいから後でタレも
頼もうと思ってるんですけど。

9品目 アジの焼き物

予想金額：1500円



永友：今日の僕のオーダーで
言うと、今はもうサビが終わって「愛しのレイラ」で
言うとアウトロのピアノのところです。

ここまで
合計予想金額
9500円

ここまで
合計予想金額
6300円

決着：そして運命のラストオーダーへ！

かっぱ巻き、煮ハマグリ、島美人（焼酎）



ヒラメ、えんがわ、たまご、本マグロ（赤身・大トロ）、紫ウニ、ビール



赤貝、タコ、真アジ、紫ウニ、カツオ、煮ハマグリ



菊住：ラストオーダーは、この機会に食っておきたいものを全部頼んでおきました。もう楽観的にいきます。どうせ負けるんだったらいっぱい食って負けた方がいいかなと。お腹いっぱいだからカツオを食べるかどうか悩みました。

果たして全額自腹は誰なのか!? 驚きの結果発表は本誌9ページをチェック！